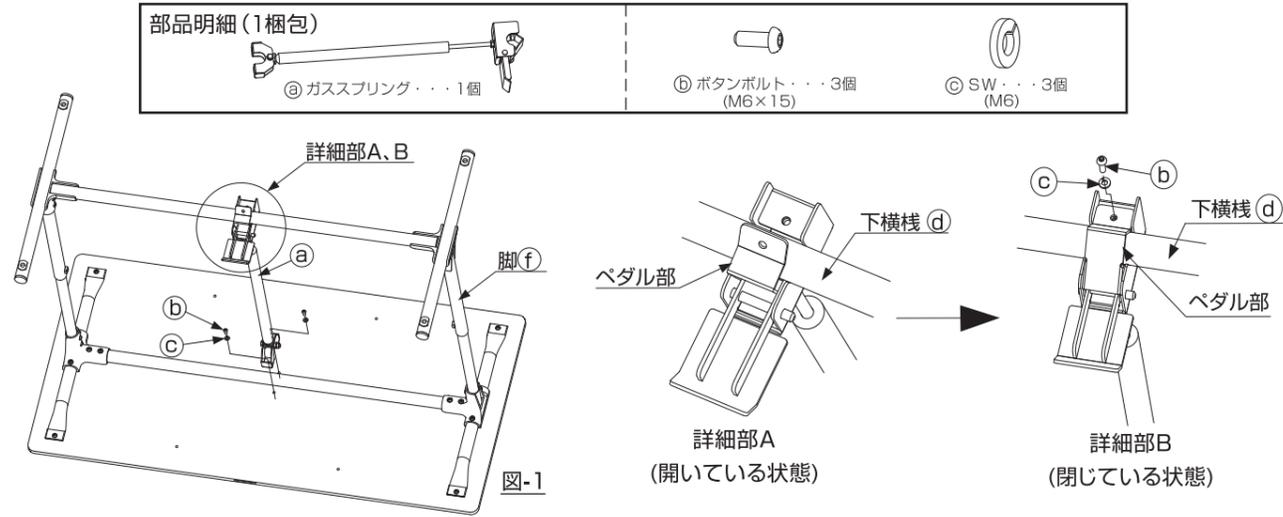


JM-○○○○GC型 組立説明図

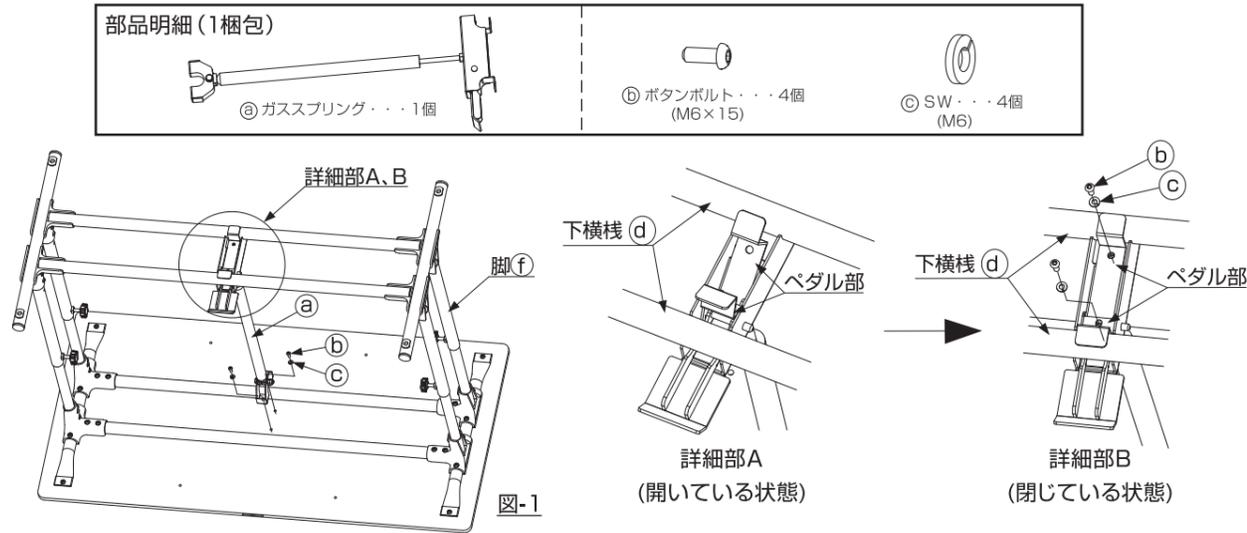
※組立てる前に梱包内容が全て揃っているかご確認ください。※万一部品の不足があった場合はすぐに購入先へお知らせ下さい。



- I.
- ①: 箱より、ガススプリング①を取出し図-1の様に天板の穴位置に合わせボタンボルト②とSW③でしっかりと締め付けて下さい。(2ヶ所)
 - ②: 詳細部Aの様にペダル部を上へ開き下横棧④を挟み込んで下さい。(脚⑤を上しガススプリングの高さに調整して下さい。)
 - ③: 詳細部Bの様にペダル部を閉じ、ボタンボルト②とSW③でしっかりと締め付けて下さい。(1ヶ所)
- 組立完了後は「JM-○○○○(C)型の組立説明図」のⅢへ進んで下さい。

JMW-○○○○GC型 組立説明図

※組立てる前に梱包内容が全て揃っているかご確認ください。※万一部品の不足があった場合はすぐに購入先へお知らせ下さい。



- I.
- ①: 箱より、ガススプリング①を取出し図-1の様に天板の穴位置に合わせボタンボルト②とSW③でしっかりと締め付けて下さい。(2ヶ所)
 - ②: 詳細部Aの様に、ペダル部を内側へ寄せて開き下横棧④を挟み込んで下さい。(脚⑤を上しガススプリングの高さに調整して下さい。)
 - ③: 詳細部Bの様に、ペダル部を閉じ、ボタンボルト②とSW③でしっかりと締め付けて下さい。(2ヶ所)
- 組立完了後は「JMW-○○○○(C)型の組立説明図」のⅢへ進んで下さい。

仕様 JM(C)型 耐荷重(均等静止荷重) 50kg **JMW(C)型 耐荷重(均等静止荷重) 100kg**

JM(W)型	
間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	17mmポリ化粧天板
600×600×645~895	JM(W)-6060
750×600×645~895	JM(W)-7560
900×600×645~895	JM(W)-9060
1200×600×645~895	JM(W)-1260

JM(W)C型	
間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	17mmポリ化粧天板
600×600×700~950	JM(W)-6060C
750×600×700~950	JM(W)-7560C
900×600×700~950	JM(W)-9060C
1200×600×700~950	JM(W)-1260C

製造元 **ユニオンスチール株式会社**
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36

電話 (0721)25-4603 番(代)
<http://www.unionsteel.co.jp>

日本製

上下調節機能付作業台 JM(C)・JMW(C)型

このたびはユニオンスチール上下調節機能付作業台JM・JMW型をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は、付属の工具(六角レンチ)で組み立てられる構造です。本体部に丸パイプを使用し、天板がブルーで本体の塗装がホワイトとスタイリッシュな仕上がりで、ノブボルトを調節することにより作業の用途に応じた高さへ変更できます。また、JM(W)-○○○○GC型はガススプリングが付いているため高さ調節時の負担軽減になり、工場・学校・作業室・研究所等で未永くご使用いただけます。

JM(C)型 均等静止荷重 50kg ※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます。
JMW(C)型 均等静止荷重 100kg ※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意 必ずお守り下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

- 移動の際には、天板の上に物を置いたり作業はしないで下さい。また、運搬に使用しないで下さい。作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。
- 側面や正面から大きな力をかけないで下さい。作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。
- 高さ調整の際には、天板の上に物を置かないで下さい。
- 不安定な場所に設置しないで下さい。作業台が破損・変形・転倒し、積載物が落下して、怪我をする恐れがあります。
- 表示荷重以上の荷重をかけないで下さい。作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。



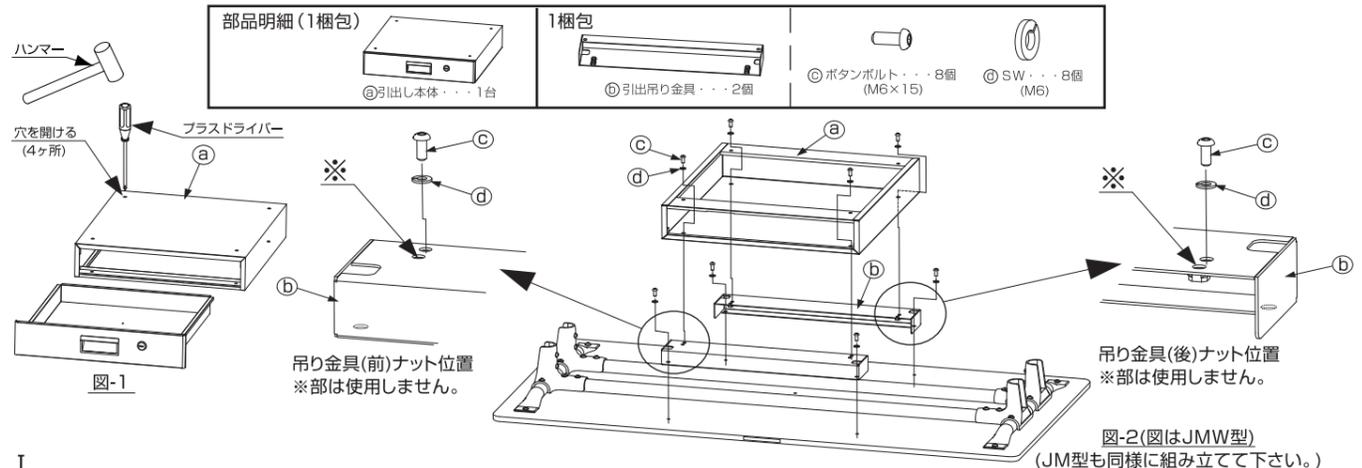
注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

- 屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れた物を置かないで下さい。作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。
 - 天板は必ず水平になるよう、アジャスターを調節してご使用下さい。傾いていると作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。
 - 組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、怪我をする恐れがあります。
 - 高さ調整を行う際は、必ず軍手等保護具を使用し、ノブボルトをしっかりと締め付けて下さい。隙間に指を挟んだり、締め付けが弱いと天板が落下して、怪我をする恐れがあります。
 - 製品を切断、改造しないで下さい。作業台が不安定になり危険です。また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。
 - 表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。
- 本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡し下さい。
※この取扱説明書は、紛失しないよう、大切に保管して下さい。

JM(W)-○○○○(C)UDK1型 組立説明図

※組立てる前に梱包内容が全て揃っているかご確認ください。※万一部品の不足があった場合はすぐに購入先へお知らせ下さい。

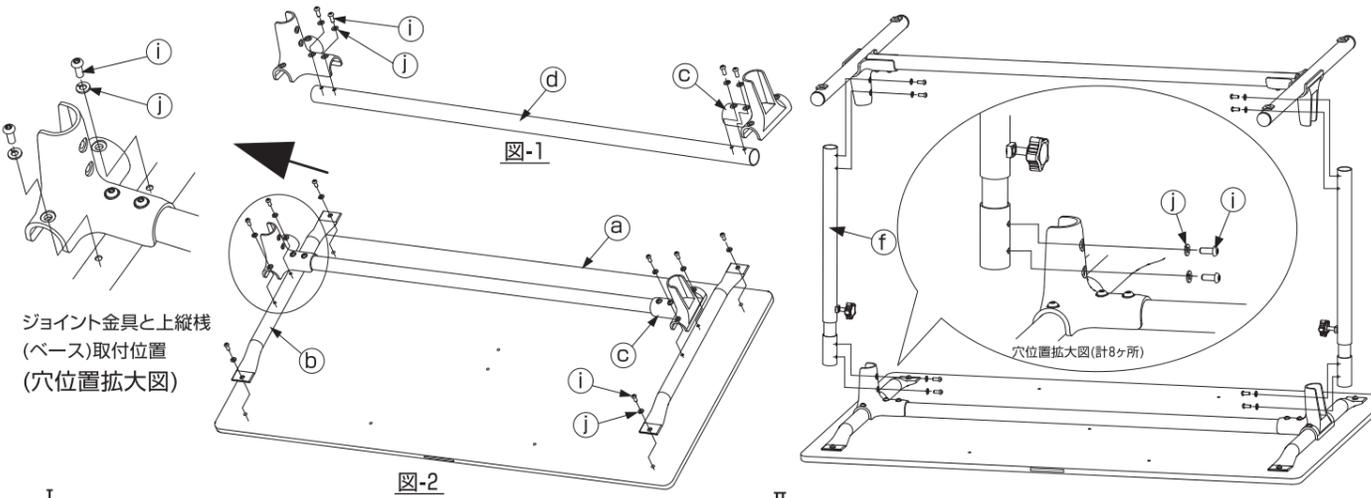


- I.
- ①: 箱より引出し本体①を取出し、引出しを抜いて、図-1の様に本体上部の半抜き穴にプラスドライバーを当て、ハンマー等で叩いて穴を開けて下さい。(4ヶ所)
 - ②: 箱より引出し金具②を取出し、図-2の様にボタンボルト③とSW④でしっかりと締め付けて下さい。(4ヶ所)
 - ③: 引出し本体①を、図-2の様にボタンボルト③とSW④でしっかりと締め付けて下さい。(4ヶ所)
- 注意: 引出し金具②において、使用しないナットがある為吊り金具(前、後)ナット位置を確認して下さい。(引出しは組立説明図Ⅳの最後で入れて下さい。)

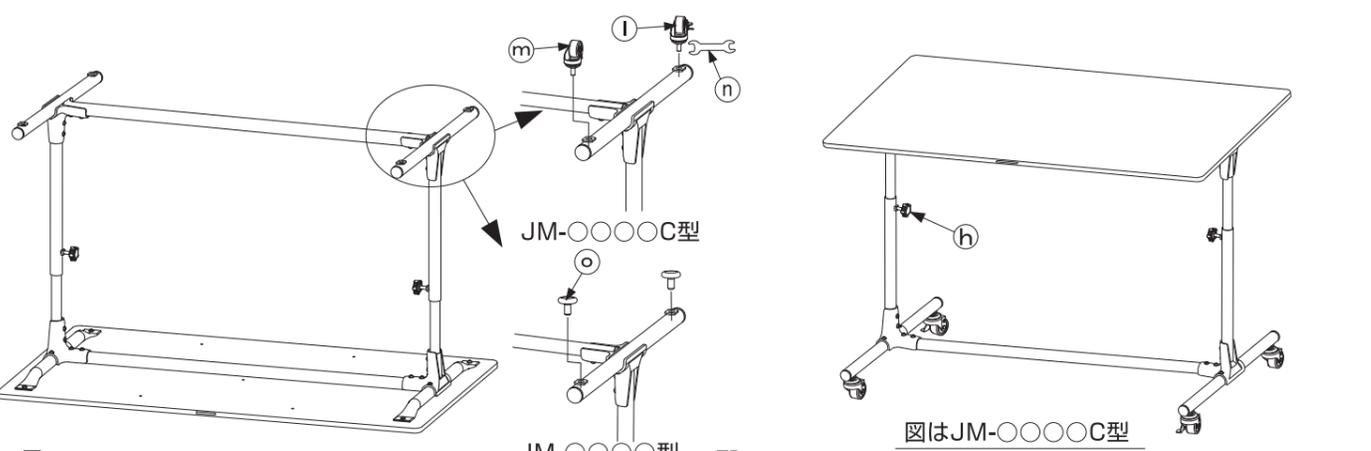
JM-〇〇〇〇(C)型 組立説明図

※組立てる前に梱包内容が全て揃っているかご確認下さい。※万一部品の不足があった場合はすぐに購入先へお知らせ下さい。

部品明細 (1梱包) 2梱包中の 1  ③天板・・・1枚	部品明細 (1梱包) 2梱包中の 2 ⑥上縦棧・・・2本 ⑦ベース・・・2本 ④上下横棧・・・2本 ①脚 (⑧支柱・ノブボルト⑨付)・・・2本	① ボタンボルト・・・28個 (M6×15) ② SW・・・28個 (M6スプリングワッシャー) ④ 六角レンチ・・・1本 (対辺4)	① φ50自在ストッパー付キャスター・・・2個 ② φ50自在キャスター・・・2個 ③ スパナ・・・1個 (19×21)	④ アジャスター・・・4個 (M12×23)
---	---	---	--	------------------------



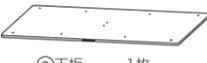
- I.
- ②の箱より、ジョイント金具③、上下横棧④を取出し図-1の様にボタンボルト①とSW②で仮止めしたものを組立てて下さい。(計2組)
 - ①の箱より、天板③、②の箱より上縦棧⑥、ベース⑦を取出し①で組立てたものを図-2の様にボタンボルト①とSW②で仮止めして下さい。(計12ヶ所)
※ジョイント金具③を取付ける穴位置の上縦棧⑥とベース⑦は共通の位置になっています。(穴位置拡大図参照)
- II.
- ②の箱より、脚①を取出しノブボルト⑨を緩めて下さい。(計2ヶ所)
 - Iで仮止めを行ったジョイント金具③と穴位置を合わせ、ボタンボルト①とSW②で仮止めをして下さい。(計8ヶ所)
「穴位置拡大図参照」
※「ガススプリング付(JM-〇〇〇〇GC型)」をご購入の方は「JM-〇〇〇〇GC型組立説明図」へお進み下さい。

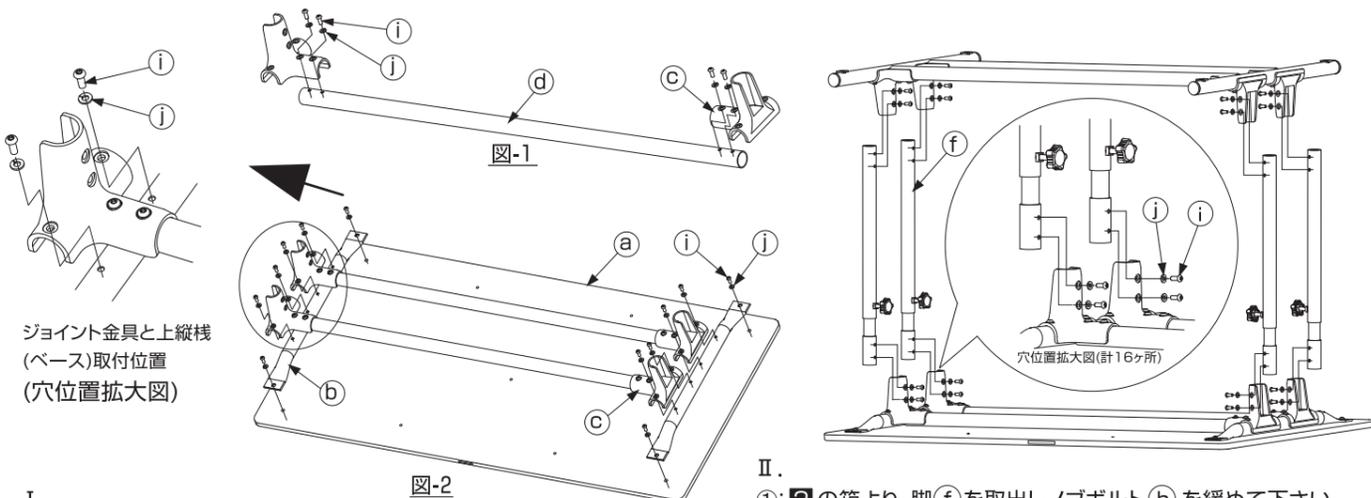


- III.
- ②の箱より、キャスター①④またはアジャスター⑤を取出しそれぞれ図の様に取付けをして下さい。
 - I～IIIで仮止めを行ったボルト等をしっかりと締め付けて下さい。(ノブボルト⑨以外)キャスター①④はスパナ③でネジの根元までしっかりと締め付けて下さい。
アジャスター⑤はネジの根元まで締め付けて下さい。
※「引出付(JM-〇〇〇〇(C)UDK1)」をご購入の方は「JM(W)-〇〇〇〇(C)UDK1」へお進み下さい。
- IV.
- 組立完了後、作業台を起し、ノブボルト⑨を任意の高さに調整し、しっかりと締め付けて下さい。(計2ヶ所)
※JM-〇〇〇〇型はアジャスター⑤で水平調整を行って下さい。
 - 任意の場所に設置し、キャスター①④またはアジャスター⑤が床面に接地している事を確認してからご使用下さい。

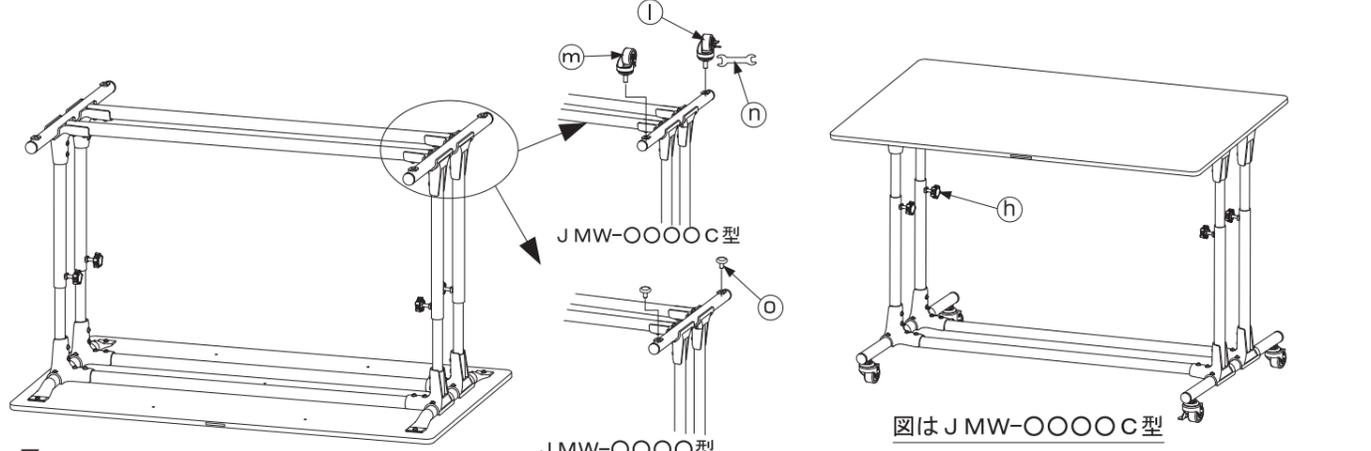
JMW-〇〇〇〇(C)型 組立説明図

※組立てる前に梱包内容が全て揃っているかご確認下さい。※万一部品の不足があった場合はすぐに購入先へお知らせ下さい。

部品明細 (1梱包) 2梱包中の 1  ③天板・・・1枚	部品明細 (1梱包) 2梱包中の 2 ⑥上縦棧・・・2本 ⑦ベース・・・2本 ④上下横棧・・・4本 ①脚 (⑧支柱・ノブボルト⑨付)・・・4本	① ボタンボルト・・・52個 (M6×15) ② SW・・・52個 (M6スプリングワッシャー) ④ 六角レンチ・・・1本 (対辺4)	① φ50自在ストッパー付キャスター・・・2個 ② φ50自在キャスター・・・2個 ③ スパナ・・・1個 (19×21)	④ アジャスター・・・4個 (M12×23)
--	---	---	--	------------------------



- I.
- ②の箱より、ジョイント金具③、上下横棧④を取出し図-1の様にボタンボルト①とSW②で仮止めしたものを組立てて下さい。(計4組)
 - ①の箱より、天板③、②の箱より上縦棧⑥、ベース⑦を取出し①で組立てたものを図-2の様にボタンボルト①とSW②で仮止めして下さい。(計20ヶ所)
※ジョイント金具③を取付ける穴位置の上縦棧⑥とベース⑦は共通の位置になっています。(穴位置拡大図参照)
- II.
- ②の箱より、脚①を取出しノブボルト⑨を緩めて下さい。(計4ヶ所)
 - Iで仮止めを行ったジョイント金具③と穴位置を合わせ、ボタンボルト①とSW②で仮止めをして下さい。(計16ヶ所)
「穴位置拡大図参照」
※「ガススプリング付(JMW-〇〇〇〇GC型)」をご購入の方は「JMW-〇〇〇〇GC型組立説明図」へお進み下さい。



- III.
- ②の箱より、キャスター①④またはアジャスター⑤を取出しそれぞれ図の様に取付けをして下さい。
 - I～IIIで仮止めを行ったボルト等をしっかりと締め付けて下さい。(ノブボルト⑨以外)キャスター①④はスパナ③でネジの根元までしっかりと締め付けて下さい。
アジャスター⑤はネジの根元まで締めつけて下さい。
※「引出付(JMW-〇〇〇〇(C)UDK1)」をご購入の方は「JM(W)-〇〇〇〇(C)UDK1」へお進み下さい。
- IV.
- 組立完了後、作業台を起し、ノブボルト⑨を任意の高さに調整し、しっかりと締め付けて下さい。(計4ヶ所)
※JMW-〇〇〇〇型はアジャスター⑤で水平調整を行って下さい。
 - 任意の場所に設置し、キャスター①④またはアジャスター⑤が床面に接地している事を確認してからご使用下さい。